

ワークシート・資料編

I ワークシート

県議会議員の公約について考えよう

○◆◆市グループ・◎◎◎グループ・◇◇町グループの3グループに分かれます。(1グループ4～6人)
居住地のグループに入ろう。他の市町村に住んでいる人は◆◆グループに入ってください。

ワーク1 各地域における愛知県議会議員一般選挙(平成31年4月7日)の選挙公報を参考に、魅力的な公約を考えよう。また、実行にどの程度、費用がかかるか考えよう。

※具体的なものにしましょう。

- ・○○駅～▽▽高校間にバスを走らせます。(バス購入○○○万円位, 維持・人件費○○○万円/年位)
- ・◆◆駅周辺の禁煙区域を広げます。(看板の設置, 広報○○○～○○○万円位)
- ・市民体育館・テニスコート利用料金を下げます。(○○○万円位)

ワーク2 グループ内で最も魅力的な公約を一つ選ぼう。その公約を、より具体的にしよう。

高校の体育館にエアコンを入れます。

初期費用: 1校○○○万円位 高校***校 ○○○万円×***校=###億円位

→ 税金で負担(人口約○○万人 一人当たり約*****円)

維持費: 年間で1校○○万円位

→ 在校生が負担(▽▽高校だと1人○○円位)

ワーク3 ワーク2で選んだ公約について、「功利主義」の考え方を使い、賛否を判断しよう。

・体育の授業や体育館での行事が快適に受けられたり、熱中症を防げたりするなど、快樂量は大きくなる。一方で初期費用や維持費が苦痛量となるが、この程度の負担であれば、快樂量が上回ると思うので賛成です。

・体育館が過ごしやすくなるので快樂量は大きくなる。苦痛量には、費用のほかにも環境への負荷も考えられる。特に、初期費用328億円の負担は大きく、苦痛量の方が大きくなると思うので反対です。

ワーク4 ワーク2で選んだ公約について、「公正としての正義」の考え方を使い、賛否を判断しよう。

・初期費用の負担について、現在の県民や企業から税をとるのは、すでに高校を卒業し受益できない人からは公正と感じられないと思う。県債で賄い、今後高校に通う世代から徴税しても、私立に通う人は受益できず、税金で負担するのは不公正だと思う。反対です。

・維持費は、家庭の経済力によって負担する金額を調整するなら賛成です。経済的に苦しい家庭もあるため、一律に負担を求めるのは公正と感じるルールの範囲を超えていると思う。